

Quest® QoreStor™

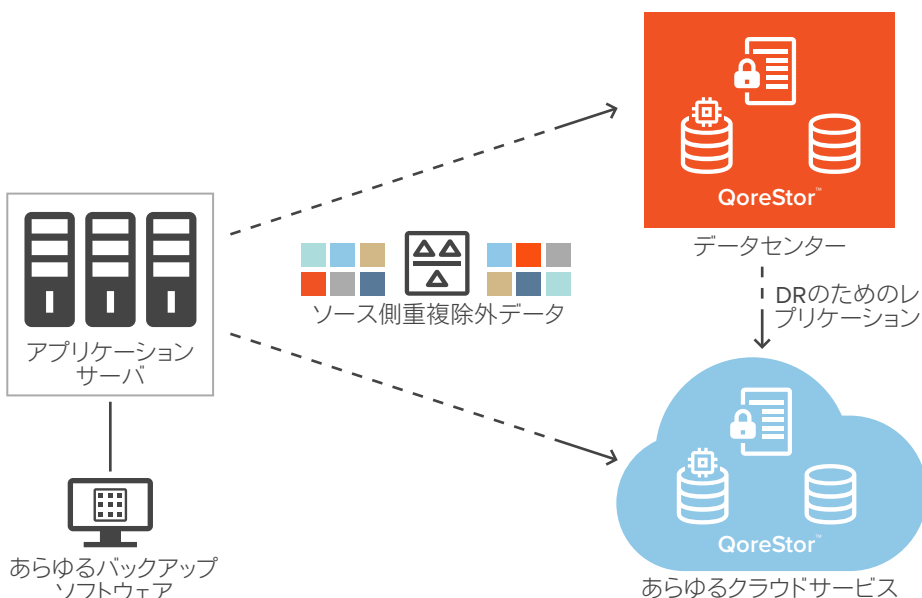
次世代ソフトウェア定義セカンダリ・ストレージ・プラットフォーム

かつてないほどビジネスがアプリケーションとデータに依存している今日、バックアップとリカバリの計画は堅固で、ビジネスの継続性維持に焦点を合わせる必要があります。口で言うほど簡単なことではありませんが、データの急激な増加に伴って、バックアップは途方もなく時間がかかり、ストレージのコストも上昇しています。では、どのように常時稼働かつ常時利用可能なIT環境を実現して、組織のデジタル変革戦略をサポートし、お客様により良いサービスを提供できるでしょうか。

ここにその答えがあります。Quest® QoreStor™は、実績あるQuest DRアプリケーションの耐障害重複除外およびレプリケーションテクノロジーをベースにした、ソフトウェア定義セカンダリ・ストレージ・プラットフォームです。QoreStorを使用する

と、バックアップアプライアンスに頼ることなく、バックアップのパフォーマンスを向上させ、ストレージの必要量を低減してコストを削減し、データアーカイブ、災害対策、事業継続のためのクラウドへのレプリケーションをより安全かつ高速に行うことができます。

ほとんどのストレージハードウェア、仮想化プラットフォーム、またはクラウド・サービス・プロバイダを活用できるので、コストを削減し、ITのROIを最大限に高められます。QoreStorは、Questに限らず多くのバックアップ・ソフトウェア・ソリューションもサポートしています。導入が簡単で管理も容易なQoreStorにより、レプリケーション所要時間の短縮、データセキュリティの改善、そしてコンプライアンス要件への対応が可能となります。



Quest QoreStorを使用すると、バックアップアプライアンスに頼ることなく、バックアップのパフォーマンスを向上させ、ストレージの必要量を低減してコストを削減し、クラウドへのレプリケーションをより安全かつ高速に行うことができます。

メリット:

- 業界トップクラスの重複除外と圧縮により、オンプレミスおよびクラウドストレージのコストを削減
- プロトコルアクセラレーターと重複除外により、バックアップを迅速に完了
- 変更されたデータのみを送信することにより、レプリケーション所要時間を短縮
- データセキュリティを改善し、FIPS 140-2に準拠
- 既存のデータ保護テクノロジーに対するROIを最大化
- オールインクルーシブのライセンスでTCOを削減

システム要件

オペレーティングシステム

CentOS Linux*

RedHat Enterprise Linux

バージョンに関する詳細については、『QoreStor Interoperability Guide (QoreStor相互運用性ガイド)』を参照してください。

* XFSファイルシステムが必要です

サポート対象クライアント

Quest NetVault® Backup

Quest vRanger®

Veeam Backup & Replication

Commvault Complete Backup & Recovery

Veritas NetBackup

Veritas Backup Exec

Oracle Recovery Manager (RMAN)

SQL Server (バックアップ)

IBM Spectrum Protect

Arcserve UDP

Micro Focus Data Protector

Dell EMC NetWorker

バージョンに関する詳細については、『QoreStor Interoperability Guide (QoreStor相互運用性ガイド)』を参照してください。

ストレージ

QoreStorサーバには、安定性および堅牢性を備えたストレージインフラストラクチャ、およびローカルに接続されたファイルシステム (SANまたはDirect Attach Storage) が必要です。

サポート対象プラットフォーム

以下に主な例を挙げます。

クラウド・サービス・プロバイダ:
Azure、Amazon Web Services (AWS)

仮想化: VMWare、Hyper-V、KVM

特長

- ハードウェアおよびソフトウェアに依存しないプラットフォーム — どのようなストレージハードウェア、バックアップソフトウェア、仮想化プラットフォーム、あるいはクラウド・サービス・プロバイダをも採用し、コストの削減、IT環境のシンプル化、および既存テクノロジーに対するROIの最大化を可能にします。
- 次世代ストレージの重複除外エンジン — バックアップストレージの必要量を平均20:1まで削減し、エンタープライズクラスの可変ブロック重複除外を利用します。
- ビルトインのプロトコルアクセラレーター — データの取り込みを最大で毎時20テラバイト加速し、短縮の一途をたどるバックアップウィンドウに対応します。ビルトインのプロトコルアクセラレーターは、最適化されたクライアント側重複除外により、書き込み動作を高速化します。一意のデータチャンクのみがQoreStorに送られます。
- ディザスタリカバリのためのリモートレプリケーション — 固有のデータのみをリモートサイトにレプリケーションすることで、レプリケーションウィンドウを10~15回、必要なネットワーク帯域幅を85%削減し、レプリケーションの総所要時間を短縮します。
- クラウドサービスへのバックアップ — WANでクラウドサービスに直接バックアップしますが、変更のみが送信されるソース側での重複除外により、LANと同等の速度になります。WANを経由する場合でも、オンプレミス導入において一般的な目標リカバリポイント (RPO) を達成します。
- セキュアな接続 — 頻繁に切断される低品質のリンクにおいても、完全なバックアップを保証します。リンクは何度も切断される可能性があります。いったん接続が再確立されるとバックアップは続行されます。WANで送信されたすべてのデータは、確実に暗号化されます。
- ターゲットに直接バックアップ — メディアサーバをバイパスし、ターゲットのストレージデバイスに直接バックアップします。
- データセキュリティ — Encryption at Rest、Secure Erase、FIPS 140-2準拠の機能が組み込まれており、負荷の高いセキュリティ要件に対応します。Encryption at Restでは業界標準の256ビットAdvanced Encryption Standard (AES) キーを使用します。このキーはワンタイムとして、または定期的に生成されます。

- クラス最高レベルのデータ整合性 — データの検証とファイルシステムのヘルスチェックを実施することで、潜在的なストレージ故障に対処し、回復可能性を確実なものにします。
- マルチテナンシー — 単一のQoreStorシステム内に複数のストレージグループ (およびストレージグループ内にコンテナ) を容易に作成でき、それぞれに独立したストレージポリシーやキャパシティを定義できます。
- グローバル・ビュー・クラウド — デバイスを選ばず、どこからでも単一のコンソールですべてのQoreStorインスタンスを管理するため、QoreStorの使用、管理、メンテナンスを簡単に行うことができます。

QORESTORベータプログラムにご参加ください

QoreStorプラットフォームのさらなる改良を実施しています。QoreStorベータプログラムに参加されているお客様およびパートナー様には、次のような待望の機能拡張を一定早くご覧いただけます。

- より広範なバックアップアプリケーションのサポート
- ストレージプロトコルの追加
- クラウドレプリケート
- ポリシーベースのレプリケーション
- QorePortal™の統合

ベータプログラムへの参加を申し込む。

QUESTについて

Questでは、複雑な問題をシンプルなおリソリューションで解決することを目的としています。当社は、優れた製品と優れたサービスを大切に、シンプルにビジネスを行うという全体的な目標を重視する哲学をもって、これを達成しています。当社のビジョンは、効率性と有効性のどちらかを選ばなければならないような状況をつくらないテクノロジーを提供することです。これにより、お客様と組織はIT管理の時間を短縮し、より多くの時間をビジネスの革新に費やすことができます。